



ティエラ

# Tierra

倉敷市国際交流協会 (KIA)

2004年3月 第9号

## 倉敷市・クライストチャーチ市姉妹都市提携30周年記念市民訪問団の訪NZ

姉妹都市提携30周年を祝して、10月26日(日)～31日(金)まで中田武志市長を団長とする30周年記念市民訪問団一行39名がクライストチャーチ市を訪問しました。10月26日に、歓迎式典、植樹式、記念式、記念夕食会等の公式行事に参加したほか、市内視察、市民との交流を行いました。

10月28日クライストチャーチ市を後にしてからNZ南島の世界遺産と有名な観光地などを訪問し、10月31日に帰国しました。



ギヤリー・モア市長による温かい  
歓迎(写真右は中田市長)



両市長夫妻による桜の植樹

### 30周年記念市民訪問団親善訪問のNZ国滞在日程

10月26日(日)	クライストチャーチ市着 市内観光 歓迎式典 歓迎昼食会 植樹式 倉敷訪問者との懇談会 アフタヌーン・ティ 記念式典 記念夕食会
10月27日(月)	市長:帰国 国際南極センター見学 ウイロバンク野生生物保存区見学 ニュー・ブライトン棧橋と郊外観光 クライストチャーチ・ゴンドラ搭乗 姉妹都市委員会主催の夕食会 市街地の夜景鑑賞
10月28日(火)	世界遺産マウント・クック観光 クイーンズタウン自由散策・買い物
10月29日(水)	世界遺産フィヨルドランド国立公園内にある ミルフォールド・サウンド観光
10月30日(木)	オークランド市内観光、自由散策・買い物
10月31日(金)	帰国



青少年マオリ民族舞踊団による  
記念式典でのアトラクション



ミルフォードサウンドで、  
記念撮影

※ Tierra (ティエラ) とはスペイン語で 「地球」「大地」「故郷」の意



# クライストチャーチ市との交流事業



## 国際交流バレエコンサート

10月18日(土)、倉敷市芸文館で「国際交流バレエコンサート」が開催されました。これは、姉妹都市提携30周年を記念して、倉敷市内に本部を置く3人のバレエ指導者を中心とする実行委員会によって企画・実施されました。この日のために結成された「くらしき One Day Company」と、クライストチャーチ市のカンタベリー・バレエカンパニーは、30周年記念にふさわしく祝賀ムードあふれる華やかなステージを披露しました。



国際交流バレエコンサート実行委員会  
委員長 後藤田 恵子

平成15年10月18日(土)、芸文館にて倉敷市・クライストチャーチ市姉妹都市提携30周年記念「国際交流バレエコンサート」を開催しました。30年の姉妹提携歴史上、クラシックバレエにての国際交流は初めての事。また参加対象を「倉敷市全土にてバレエを学ぶ者」と枠を広げ募集したのも、バレエ界初めての事。倉敷市より10才～26才まで67名、クライストチャーチ市よりカンタベリーバレエ団13才～22才まで21名、計88名の出演。

倉敷市内にバレエ団本部を置く安藤恵美子・高谷大一両先生の協力を得られ、芸文館2回公演入場者満員の大盛会でした。南・北半球異文化の若者達が、バレエを通じ同じ情熱で一つの舞台を成し遂げる！涙と感動の国際交流が実現しました。特にフィナーレは、倉敷の花・藤の花満開の下、倉敷「素隠居」を振付高谷風バレエヴァージョンにて、全出演者と共に中田市長の舞台初踊りをはじめ、両関係者総出演による大きな盛り上がりの中終幕。両市国際交流にとり、かけがえのない貴重な時を共有出来た事を体感しました。その後、クライストチャーチの皆様は、ホームステイ・翌日「ふれあい広場」での交流・両参加者たちとの打上げ・観光等、思い出を宝物に無事帰国されました。

企画・計画から約2年の歳月！この紙面をお借りし、改めて国際交流協会をはじめ、各界の皆様、大きな力添えを頂けた皆様へ、深い感謝と共に厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました！



国際交流バレエコンサートを終えて  
くらしき One Day Company 真田 愛弓

このコンサートに出演することが決まったとき、私はお互い言葉は通じないし、一緒に組んで踊ったこともないので、とても不安でした。しかし、一緒にリハーサルする時間が少なかったことにもかかわらず、本番の舞台の上ではパートナーを信頼して踊っている自分の姿がそこにありました。これは、「バレエ」に対して同じ情熱を持っていることでコミュニケーションがとれたからだと思います。

幕が降りた後の舞台の上では、One Day Companyのメンバーとカンタベリーバレエ団のメンバーが、共に抱き合っていて泣いている姿を沢山目にしました。あの姿を見た瞬間、私は国際交流バレエコンサートが大成功したと実感しました。

「バレエ」を愛する気持ちには国境などありません。同じ様に「バレエ」を愛している、私達 One Day Company とカンタベリーバレエ団のみんなが、あの日同じ舞台に立ち、同じ作品と一緒に踊ったことで、沢山の友情が生まれました。国も文化も全く異なる都市間で、「バレエ」という共通の芸術を通して、お互いの意思疎通が出来たのです。

私がバレエを始めてから17年になりますが、今回のような国際交流を目的とする舞台に出演したのは初めてで、多くの事を学ぶ事が出来ました。そして、このような素晴らしい企画の公演に参加できた事を大変嬉しく思っています。

## クライストチャーチ市学生親善使節 2003年9月21日(日)～10月3日(金)

本市の姉妹都市クライストチャーチ市から、恒例事業として今年も16名の学生親善使節(生徒14名、引率者2名)が来倉しました。

14名はホームステイをしながら市内の中学校に通学し、日本に対する理解を深めました。市長表敬訪問、広島への訪問など、様々な公式行事に参加し、更にホストファミリーとの交流を通じ、それぞれが日本で楽しい思い出を作り、クライストチャーチ市に帰りました。



市長表敬訪問



生け花体験

クライストチャーチ市学生親善使節の倉敷市滞在日程	
9月21日(日)	来倉
9月22日(月)	イオン倉敷見学 表敬訪問 ホストファミリー引渡
9月23日(祝)	ホストファミリー・プログラム
9月24日(水)	通学日①(引率者学校訪問)
9月25日(木)	通学日②(引率者学校訪問)
9月26日(金)	広島訪問
9月27日(土)	歓迎昼食会
9月28日(日)	ホストファミリー・プログラム
9月29日(月)	生け花体験 鷺羽山ハイランド
9月30日(火)	通学日③
10月1日(水)	市立菅生小学校訪問 岡山城・後楽園見学
10月2日(木)	通学日④
10月3日(金)	離倉



# クライストチャーチ市との交流事業



## 彫刻家・彫刻作品の交換事業

### 受け入れ

11月4日（火）に、クライストチャーチ市の彫刻家グラハム・ベネットさんが来倉し、12月1日（月）まで滞在されました。倉敷芸術科学大学で姉妹都市提携30周年記念彫刻作品を公開制作し、11月28日（金）の除幕式で完成作品を市に寄贈されました。滞在中、市長表敬訪問、歓迎会、市民の向けの国際理解講座などの公式行事に参加され、大学生たちとも交流されました。高さ3.2m、高梁川とクライストチャーチ郊外の川から採取した石とステンレスで作られたベネット氏の作品「ラインズ・エクステンディング」（延長する軌線）は、友好の広場（倉敷市芸文館北側）に設置されていますので、ご鑑賞ください。



除幕式



「ラインズ・エクステンディング」  
（延長する軌線）



両市の彫刻家が固い握手

### 派遣

倉敷市からは、石の彫刻家で、倉敷芸術科学大学芸術学部の濱坂渉教授を、現在派遣しています。日程は、2月20日（金）から4月5日（月）までです。濱坂氏は、市のアーツ・センターの「アーティスト・イン・レジデンス・プログラム」で受け入れられ、姉妹都市提携30周年記念彫刻作品「カヌーの中のカヌー」を公開制作し、市に寄贈されます。また、制作の合間に、市民向けの講演や地元学生及び関係者と交流される予定です。

### 「カヌーの中のカヌー、TAUの中の狩野舟あるいは磐舟」 濱坂 渉

「カヌーの中のカヌー」は、サブタイトルが「TAUの中の狩野舟あるいは磐舟（いわぶね）」です。

ニュージーランド建国の歴史をひも解くと、マオリ族のニュージーランドへの入植の伝承においてカヌーの持つ意味は大きく、現代においても象徴的なものと言えます。またイングランドからの移民についても舟の果たした役割は大きく、様々なエピソードが伝えられています。現代においても海洋国家としてヨットレースなどの活躍は世界的に有名です。

一方、日本においてもカヌーは古来より造られ、多くはもちろん木材による割り舟（くりぶね）ですが、木材による構造船が発達する以前は広く用いられていました。そこで、海洋民族共通の舟をテーマに取り上げ、とりわけ、彫刻的な方法で作成される割り舟に照準を合わせました。なお日本の神話の中に磐舟の伝承があり、舟型をした岩を信仰したり、岩を割り貫いて水をためる物を舟と呼んだりする事があります。

花崗岩を割り貫き、水に浮かぶまで彫り込み、ニュージーランドの石材で水を溜める舟を造り、その中に浮かべる計画を思いつきました。その形は特定のカヌーや木や鉄でできた構造船の形状を模するのではなく、石がかろうじて水に浮かぶ極限的な形状です。倉敷（連島）で産出した花崗岩の浮かぶ舟はクライストチャーチ市長が保管し、特別な時にだけ浮かべるための一種の演出の装置でもあります。





# 倉敷国際ふれあい広場2003



倉敷ふれあい広場2003が10月19日(日)に倉敷市芸文館を主会場に開催されました。今年のふれあい広場は、「**であい ふれあい かたりあい**」をテーマに行われました。今回で13回を迎えた祭典は、天気にも恵まれ、近隣市町村在住の外国人も含め、多くの市民でいっぱいになり、賑やかに行われました。



## 開会式

逸見利也実行委員長の開会宣言に続き、オープニングでは、約20ヶ国の方がステージに上がり、母国を紹介しました。

**参加国** 中国、マレーシア、バングラデシュ、インドネシア、ネパール、ドイツ、ロシア、トルコ、スーダン、マリ、ニュージーランド、オーストラリア、ルーマニア、アメリカ合衆国等

## パフォーマンス

各国のパフォーマンスが観客を魅了しました。今年はニュージーランドのカンタベリーバレエ団とドイツのアコーディオンアンサンブルが特別出演しました。

**プログラム** 創作バレエ、日本の歌、中国の歌、アコーディオン1、モンゴル舞踊、ウイグル舞踊、ジャワ舞踊、スマトラ舞踊、トルコ舞踊、元極舞、アコーディオン2、中南米音楽、ディジュリドゥ、和太鼓

## フリーマーケット・似顔絵コーナー

このフリーマーケットは今年も定員を超える出店申し込みがありました。会場は黒山の人だかりで、多くの市民が買い物を楽しんでいました。似顔絵コーナーも多くの人々で賑わいました。

## マジックバルーンパフォーマンス

今年初めての企画。細長い風船をつかっていろいろな形が作られ、子どもたちに大人気でした。



## 世界の料理屋台

友好の広場に、日本を含めた9ヶ国10店の屋台が並びました。日頃、なかなか食べられない料理を味わえるとあって、大好評でした。

**屋台参加国** スーダン、トルコ、インド、バングラデシュ、マレーシア、台湾、中国、アメリカ、日本

## お茶席・ワークショップ

芸文館ホールのロビーに作られたお茶席で、着物姿のボランティアのお点前を見ながら、約400人が抹茶を楽しみました。また、水引きには約90人が参加し日本の伝統文化に親しみました。

## 国際理解講座「ドイツ」

ドイツの壁新聞の前で、ドイツのアコーディオンアンサンブルのメンバーたちと語り合いました。

## 外国人なんでも相談コーナー

入管の手続など色々な問題の相談を受けました。

## 国際交流団体展示コーナー

市内の国際交流団体をパネルで展示すると同時に、活動をビデオで紹介しました。

## フリーコール

3分間外国への無料通話ができるコーナーで、外国人の方に大好評でした。

## 生活安全コーナー

外国人を対象とした生活安全グッズやマニュアルを配布しました。

# 事務局から

## ～ケパール・コミュニティ・イン・イングリッシュ～

英語によるテーマ別ディスカッション

日時：4/22(木), 5/27(木), 6/24(木)  
18:30～20:00 (各講座とも2週間前から受付)  
場所：倉敷市文化交流会館3階  
講師：在住外国人  
定員：各回20名  
参加費：300円(但し、協会会員は無料)

## ～中国語で話そう！～

平易な中国語でディスカッション

日時：4/21(水), 5/26(水), 6/23(水)  
18:30～20:30 (各講座とも2週間前から受付)  
場所：倉敷市文化交流会館3階  
講師：在住中国人  
定員：各回15名  
参加費：300円(但し、協会会員は無料)

## 投稿募集中です！

Tierra(倉敷市国際交流協会協会紙)に載せる記事を募集しています。海外旅行紀行, 海外留学体験, 外国料理の店の紹介, ホームステイの受入体験, 留学生の紹介, 青年海外協力隊の体験, 協会への御意見等, 皆様からの投稿をスタッフ一同, 首を長くしてお待ちしています。

## 会員募集中

倉敷市国際交流協会では平成16年度の会員を募集しています。会員の方には, 講座・イベント情報や協会紙をダイレクトメールでお送りするほか, 講座受講料の減免などの特典があります。年会費は, 個人が一口2000円, 法人・団体が一口5000円です。年度(4月～翌年3月)会員となりますので, この時期の入会をお勧めします。講座当日の入会もOK! その日から特典を受けられます。外国の方々も大歓迎。

国際交流等のテーマに少しでも関心をお持ちの皆さんは, ぜひとも協会にご入会ください。

詳細は倉敷国際交流協会事務局まで。

## 【発行者】倉敷市国際交流協会事務局

〒710-8565 倉敷市西中新田640

倉敷市市長公室国際課内

Tel: 086-426-3015 Fax: 086-427-5400

E-mail: intntnl@city.kurashiki.okayama.jp

# Sister / Friendship City Word Search

As most of you may already know, Kurashiki has four sister/friendship cities. Over the years, Kurashiki has undertaken many different kinds of exchanges with each of these cities. This issue, instead of explaining some common English expressions, let's try something fun. Below, you will find a word search puzzle for you to try and solve. Fifteen different words related to Kurashiki's sister/friendship city program are hidden in the puzzle. Some of the words are written left to right, right to left, up-down, down-up and even diagonally. See how many you can find. Good Luck!



## Word List

- |              |               |
|--------------|---------------|
| Christchurch | China         |
| Saint Polten | Homestay      |
| Goodwill     | International |
| Exchange     | Kansas City   |
| Zheng Jiang  | Austria       |
| New Zealand  | Culture       |
| Delegations  | United States |
| Friendship   |               |

Well, how did you do?